

### 東日本大震災・災害対策本部ニュース

## = 祈りのきずな =

※4月28日現在の震災支援等に関するニュースです。連盟災害対策に関する情報は、連盟ホームページにて日々更新しています。(http://www.bapren.jp/)



写真上から：①仙台教会で持たれた「犠牲者を徳ぶ黙想と賛美の夕べ」(4/11) ②地震により被災した日立教会(4/15) ③北関東連合の協力で行われた宮城県石巻市での炊き出し(4/16)

#### 被災地にある教会

4月11日、震災から1ヶ月、被災地にある教会をはじめ全国各地で3・11を覚えて祈りが捧げられました。仙台の南光台教会での集会では、高校生が奏でるバイオリンの「安かれわが心よ」の音色の向こうに多くの人々の命や大切なものとの別れの場面が見えるようでした。同時に「み国はやがて来らん」の歌詞が導くように、終わりの日の

希望に生きていく決意を新たにす時でもありました。夜の仙台教会での「黙想と賛美の夕べ」の直前にも大きな余震がありました。被災地の教会は相次ぐ余震に心騒がせられながらも、主にある希望を語り継ぐ教会としてしっかりと立っていかうとしています。

#### 支援活動の現在

4月20日現在、連盟事務所の1階には、海外や関東近辺の教会からの緊急救援物資が被災地に届けられるのを待っています。どの荷物にも祈りが込められています。

連盟の緊急支援活動は命をつなぐ第1期から、被災地の生活を支援する第2期に入ってきました。宮城県牡鹿半島にある小さな漁村の避難所の人々との出会いもあり、炊き出しを通しての関わりが始まりました。長引くであろう避難所の人々の疲労を思うと、被災地に足を運ばば運ぶほど、

心が痛みます。しかし被災地の方々とわずかにでも共におらせてもらいたい私たちの気持ちをつないでいく、小さな働きを継続することができるようにと願っています。

ライフラインが復旧してきた東北地方連合の若手・宮城・福島各教会も、被災地に開く活動を始めようとして立ち上がっていることに励まされています。今後は、被災地にある教会の働きを後ろから支える働きに連盟の支援活動も移っていくことになるでしょう。

また、被災した教会の建物診断や福島県の教会に対する原発事故対応の支援などの具体的な取り組みが始まっています。宣教研究所は災害対策本部と協力して、南光台教会でメンタルケアのワークショップ(5月2日)を、福島地区で原発事故に関する専門家による相談会講演会(5月21日)を開催します。

#### 緊急募金への協力を感謝

国内外の多くの人々の祈りが寄せられていることを感謝します。緊急救援募金は、4639万円が既に捧げられています(4月22日現在)。

#### 祈りの課題

- ・震災で大切な家族、仕事、土地を失い、悲しみの中に立ち尽くし、じっと耐えている一人ひとりに、復活の主の傷跡からあふれ出る慰めと癒し、希望が備えられるように。
- ・主の語りかけにまぎ「聴き」、キリストのからだである教会にふさわしい奉仕を「ささげて」いくことができるように。
- ・原子力発電所の放射能飛散の事故が一刻も早く収束に向かうように。

#### 災害対策本部・4/11より組織を改編

4月11日、災害対策本部を改編しました(本部長・奥村敏夫、副本部長・加藤誠、事務局長・野口哲哉、委員・金子千嘉世、奥田稔、濱野道雄、村上千代)。対策本部の下で、①「教会建物支援」(建物診断、補修工事支援)②「現地支援委員会」(被災者：地域避難生活復興への支援/被災地教会としての働きの支援)③「地域支援プロジェクト・チーム」(地域への直接支援/三陸沿岸部への支援)の組織で活動していきます。

#### 集めよう！「一言メッセージ」(1件80文字程度)

皆様が捧げられた祈り、また被災地への応援や励ましの言葉を災害対策本部までお寄せください。皆様からの祈りの言葉をホームページで紹介しています。jbcsaigai@bapren.jp / FAX048-883-1092

#### ボランティア活動

また、災害対策本部では募金と共に皆様からの祈りの一言を集めています。主に捧げられた一つひとつの祈りの言葉、被災地への応援メッセージなどを寄せてください(1件80文字を目安に)。連盟全体で大きな寄せ書きになることを期待しています。

連盟派遣ボランティアについては、これまででは物資輸送が中心でしたので北関東地方連合などにお願いをして、働いていただきました。今後も、災害対策本部としては、被災地や避難所の要望に沿ったか

たちで、ボランティアを組織したいと思っています。被災地では泥出しや家屋内外の片付けや修復、傾聴の活動など長期にわたる活動が求められていきます。連盟ホームページ上で順次募集を行いますのでご覧ください。

なお、一刻も早くボランティアをしたい方については、キリスト教系のボランティアグループ、各市町村のボランティアセンターを紹介しています。連盟作成「ボランティアの心得」を読むなど、十分な準備を行ってから、現地に向うようにお願いいたします。(対策本部事務局長・野口哲哉)

### 【東日本大震災緊急救援募金のお願い】 目標総額5000万円 (期限：2012年3月末まで)

送金先：郵便振替 00140-9-180881 「宗教法人日本バプテスト連盟総務部」

※東日本大震災募金と明記してください(東北地方太平洋沖地震募金、東北関東大震災でも結構です)。※募金は極力教会でまとめて送金ください。海外からの募金は別口座です。総務部までお問い合わせください。

#### ＜募金の使途の目安は次の通りです＞

①被災教会・教会員へのお見舞い/教会建物支援 1500万円 ②被災地支援2500万円

③現地スタッフ/ボランティア活動費、事務局費 1000万円

※上記は理事会決定事項です。使途は目安ですので変更される場合があります。



▲緊急募金ポスターは連盟ホームページからダウンロードできます。